

雑感

「えいっ」を支えるもの

ある子が言いました。「あんな、こどもの森で話し合いするようになってから、誰かにイヤなことを言われてもその人のことはきらいにならへんねん。前はイヤなこと言われたらその人のこともイヤになっててんだけど、今はその行動はイヤやけど、その人のことは好きでいれるねん。」

色々な見た目、考え方、話し方の友達と一緒に何かをつくりあげるの簡単なことじゃありません。悲しい気持ちになったり、分かり合えなくて傷ついたりすることもたくさんあります。それでも何度も話し合いながらルールを作ってみたり、自分の気持ちや相手の気持ちにじっくり向き合ったりする積み重ね。他の子と同じように、その子も何度も泣いたり悩んだりしながらも立ち向かってきたからこそこの言葉だなと感じます。

国連が提唱するESD(持続可能な発展のための教育)というのがあります。それは、環境や

人権、平和について学ぶ教育ということではありません。社会にあるたくさんの課題を「自分ごと」として捉え、発展し続けられる社会を創る人を育て、ということです。社会を創ろうとする時、大切なのはやっぱり人と人。ひとりですることができることは少ないけど、全く違う他者と自分を大切にしながら一緒にすすめていくことでしか解決しないことがあります。難しいことにチャレンジする時、人と一緒にやっているけど楽にはいかない時、子ども達のあり方をいつも思い出して私も自分を奮い立たせます。

そうやって「えいっ」と飛び込んだ挑戦のひとつが、11月に開催されるESDの世界会議です。世界のESD教育実践者と共に学び、お互いの国の状況を報告しあい、学びについて話し合います。英語での会議。ドキドキの連続で、努力も必要ですが、今日の前にいる子ども達の姿を支えられるのだらうなと思っています。(中尾)

こんな学校に出会いたかった！！

♪♪ 箕面こどもの森学園生徒募集 ♪♪

子どもたちの主体的な学びを支援するオールタナティブ・スクールです。興味関心を学習の中心にすえ、子ども自身の生活から学習を組み立てるフレネ教育とイエナプラン教育などの考えと方法を取り入れています。

募集人数：10名程度

対象年齢：6～11歳(小学5年生まで)

場所：箕面市小野原西6丁目15-31

見学：随時(ご相談の上で日程を決めます)

体験入学：見学の後、学校の通常の授業を

5日間体験していただきます。

入学面接：ご相談の上で日程を決めます。

※見学、入学ご希望の方はご連絡ください。

TEL&FAX 072-735-7676



アクセス：阪急北千里駅から北へ徒歩15分

《編集後記》

別れと門出の3月が過ぎ、満開の桜の下、新年度が始まりました。

この春、当学園では、開校以来最多の6名の新生入生と、様々な才能を持った多くのスタッフを迎えました。一人ひとりの個性を大切に、型にはめない教育を行うこどもの森は、その時その時にいるメンバーによって、全く違った姿を見せてくれます。今年は、どんな姿を見せてくれるのでしょうか。

この通信では、そんな学校の様子や、今後、中学部、幼年部の開校も目指している学園の発展の様子をお伝えしていきます。(沼尾)



楽しかったホワイト・パーティー

前日からチラチラ降っていた雪が止んだ2月14日の午後、学園のホールで「ホワイトパーティー」が開かれました。

低学年の女の子が司会を行い、最初に「なぞなぞ」をした後、スライドでスタッフの人たちの幼い頃の写真を見て、それが誰かを当てるクイズがありました。次々と手が上がり、「だれだれ?」「エ～!」と驚く声も。

その後の「コンサート」や「竹馬」では、みんなが見守り応援する中、これまでの練習の成果を一生懸命に演じてくれました。

「芋ほり」「猛獣狩り」のゲームでは、来場者も一緒にとても盛り上がり、大きな声がホールに響き渡りました。

クッキー、白玉団子などの手作りのおやつもみんなでいただき、心温まる冬の午後のパーティーでした。

みなさんも是非一度こどもの森のパーティーにいらして、一緒に楽しんでくださいね。(芳仲ま)



例年と‘ちょっと変わった’修学旅行

この学校の修学旅行は、6年生が中心になり子どもたちが行き先を決め、計画をし、必要な資金を集めています。

今年の行き先に選ばれたのは、岡山県で熊の保護活動をされている五味和也さんによる「レ・フォレスト」の、大自然のなかでのガイドツアーとキャンプでした。けれども、例年にない寒波の影響で実施が難しくやむを得ず断念。急遽、「ユニバーサル・スタジオ」に行き、学校に泊り、6年生の子の家がある八尾に行き、映画を見て、パ

イキングを食べる!」というコースになりました。参加の仕方も、全行程参加するだけでなく、お泊りはしないで家に帰る子、二日目だけの参加の子など、それぞれが選ぶ方式でした。



学校で過ごす夜。「きもだめしをしたい!」という子どもたちにスタッフが怖い話をしました。その話が怖すぎて、きもだめしが中止になるぐらい盛り上がりました!(藤田)

卒業式と卒業を祝う会

3月20日、こどもの森の卒業式が行われました。今年の卒業生は1名。彼は八尾から箕面までの遠い道のりを6年間通ってきてくれました。卒業証書授与、そして贈る言葉では学園での彼のエピソードがたくさん紹介され、思い出を懐かしくたどる式となりました。



つづく卒業を祝う会では、在校生がこっそり準備を重ねてきた手作りの歌や合奏、マジック、ゲーム、そして卒業生へのメッセージを集めたサプライズムービーが披露されました。卒業生もいろんな工夫が詰まった贈りものに、びっくりしながら笑顔を見せてくれました。そして最後に卒業生から手作りクッキーが、子どもたちとスタッフ、会場にいるみんな一人一人に贈られました。

発行日：2014年4月15日
発行所：NPO法人箕面こどもの森学園
562-0032 大阪府箕面市小野原西6-15-31
tel&fax 072-735-7676
e-mail kodomomori@nifty.com
URL http://kodomono-mori.com/

海が大好きで動物想いの彼らしく、イルカとウミガメの形のクッキーには”ありがとう”の文字が。

新しいステップへとふみだす卒業生も、そして見送る子どもたちやスタッフも、一緒に過ごしてきた日々をふりかえり、エールと温かな気持ちを贈り合うそんな春の一日になりました。(高原)

入学と進級を祝う会

校庭に菜の花が元よく咲いた4月8日、新たに6名の仲間を迎えて、入学と進級を祝う会が開かれました。

はじめに藤田校長から「よく、こどもの森には森がないねと言われますが、こどもの森の森は学校のこと、森にある木は子どもや保護者やスタッフです、これからもみんなと森づくりをしていきましょう」との挨拶がありました。

新入生が在校生から胸にコサージュをつけてもらい、進級する在校生もそれぞれ「〇〇をがんばりたいです」などのひと言を述べ、さらに、ずらりと並んだスタッフの紹介がありました。その後、合奏・歌・クイズ、そしてホールの椅子を片付けて、子どもも大人もみんなでわいわい「じゃんけん列車ゲーム」。最後にはひとつの長い列車ができあがりました。

その後、みんなで集合写真を撮ってなごやかな空気の中、新年度の始まりの会を終えることができました。(平嶋)



各種イベントのお知らせ(4月～8月)

子育てカフェ

生きる力は自己肯定感を育むこと。子育てで大切なことをお伝えします。後半はみなさんでお茶を飲みながら語り合います。お気軽にお越しください。

保育あり。

第1回 5月30日(金) 10:40～12:00

第2回 7月11日(金) 10:40～12:00

第3回以降 未定

【場所】 箕面こどもの森学園

【講師】 守安あゆみ(子育てアドバイザー)

【参加費】 各回500円

【定員】 10名(3名以上で開きます)

【申込先】 箕面こどもの森学園事務局

【時間】 13:00～15:00

【場所】 箕面こどもの森学園

【参加費】 各回1000円(学生800円)

【定員】 15名(5名以上で開講)

【申込先】 箕面こどもの森学園事務局

教育カフェ・マラソンの予定

第20回：5月16日(金) 18:30～20:30

田村 太郎さん

(ダイバーシティ研究所代表理事)

第21回：6月6日(金) 18:30～20:30

宇都宮 誠さん(生野学園学園長)

無料体験入学のお知らせ

一斉授業でも、詰め込み教育でもない、箕面こどもの森学園の授業が、無料で1日体験できます。

【日時】 6月23日～27日の中の1日

【時間】 9:00～15:00

(水曜日は9:00～12:00)

【対象】 年長児～小学5年生までの方

【参加費】 無料(事前申し込みが必要)

【申込】 3日前までに電話またはFAXで学園の事務局へお申込みください。

こどもの森講座

子どもが輝く学校のヒミツとは?こどもの森が見つけた学びのスタイルをお伝えします。教師・学生・保護者の方におススメです。

第1回 6月15日(日) 講師 芳仲 猛

「生活から学びが始まる～フレネ教育～」

第2回 6月29日(日) 講師 高原 麗奈

「世界とつながる学び～イエナプラン教育～」

第3回 7月13日(日) 講師 藤田 美保

「自分も人も大切に～市民性を育む教育～」

自由作文の紹介

パスポート

すなお (5 年)

昨日パスポートの申し込みに行きました。天王寺駅で降りてパスポートセンターに向かいました。パスポートを申し込むのに時間がかかるので、ゲームをしていました。三十分くらいで終わりました。その後、お昼ご飯に、いとこがおすすめしていたパスタ屋に行きました。けっこうおいしかったです。帰るときにランドクロワッサンとキッシュローヌを買いました。いろいろな事が知れてうれしかったです。

お兄ちゃんの子どもが生まれたこと

だいき (5 年)

12 月 15 日の朝、「子どもが生まれた」ってお兄ちゃんから連絡が来た。その前日にお母さんが「明日、生まれるんちゃうか」って言うていたのが当たった。赤ちゃんのいる病院に行くと、赤ちゃんを見て、(かわいいな〜)と思った。赤ちゃんは、「奏」って名前で、(ひーこの犬と一緒に〜)と思った。今は、ちょっとふっくらしている。一回しか会っていないので、また、会いたいな〜と思った。

航空無線を聞いたこと

よしたか (5 年)

僕は、だいぶ前に伊丹空港で航空無線を聞いていると、急に jappanea2262 (jal2262) 伊丹空港に Emergency Landing (緊急着陸) するという無線が入ってきてびっくりした。



プロジェクト作品の紹介

ブランコ

すみれ (1 年)・ののあ (1 年)
なつえ (2 年)・ちひろ (2 年)
ころこ (3 年)・ほのか (3 年)

作り方をせつめいします。さいしょにロープの長さをはかります。次に木を切ります。そして、木にしるしをつけ、穴をあけます。次に木工室の屋根のはりにロープをかけます。木の穴にロープを入れてむすびます。これでかんせいです。



楽しかったところは、小屋からロープをおろした所です。がんばった所は、ドリルで穴をあけた所です。うまくできた所は、ロープの長さがちょうどできた所です。うまくできなかった所は、ロープを下でむすんだ所です。くふうしたのは、ひものとおす穴を4つにした所です。

ドールハウス

なつえ (2 年)・ちひろ (2 年)
ころこ (3 年)

なぜ作ったかというと、みんなであそびたかったからです。

作り方の説明をします。まず、あき箱をさがしに行きます。カッターで切ります。そのあと、クラフトテープでとめます。そのあと、自分のすきなようにがようしをはります。かいだんを作ります。フェルトペンなどで、もようを書いたりします。外にお花畑を作ります。そのあと、フランスパンをつくります。そのつぎに草を書きます。人形もつくります。それでできあがりです。



板を動かすのが楽しいよ!

《 スタッフ紹介 》

2014 年度のスタッフ体制

今年度は、常勤スタッフ3名、非常勤スタッフ6名、学習サポーター5名、サポーター1名、事務スタッフ2名、校務スタッフ1名の体制で、学習支援・事務・校務などを担当します(一覧表参照)。

特別講師には、江角陸さん(科学実験)、道端慶太郎さん(空から蝶を呼ぶ場所づくり)の他に、新しく大北沙織さん(音楽B...前年度は学習サポーター)、林浩三さん(しぜん)、茂木一さん(イラスト画)、山崎定樹さん(木工)がなられます。

スタッフの異動

専任スタッフの中尾有里さんが常勤スタッ

フになられました。また、学習サポーターの中嶋千賀さん、大北沙織さん、川勝真梨子さんが3月末にお辞めになりました。

学習サポーターの高原麗奈さん、佐野純さん、藤丸浩志さんが、4月から非常勤スタッフになられました。また、4月から樋口文彦さんと齋藤惇さんが、5月から福田麻衣さんが学習サポーターになられます。

お辞めになられた方々には厚く御礼申し上げます。新しく来られた方には心からウェルカムを申し上げます。今年度は学園のスタッフ、講師陣が多彩な顔ぶれとなり、教育体制がますます充実してきました。(辻)

《 卒業生だより 》

こどもの森

～ 今も居心地のよい大切な場所 ～

佐藤 美優子 (2012 年度卒業生)

私は、こどもの森に小学4年生から通い始めました。

こどもの森で、友達と劇団を立ち上げたことがきっかけで、演劇に興味をもち、小学6年生の秋から本格的に演劇を始めました。

中学に入って、劇だけでなくミュージカルにも挑戦したり、日本語だけでなく英語劇に挑戦したりしています。

将来は、演劇関係の仕事につきたいと思って、一生懸命演劇活動を続けています。

ときどき、しんどくなることもありますが、そんなとき、こどもの森に遊びに行ったら、スタッフや在校生のみんなが温かく接してくれるので、私にとって、こどもの森は、今でも居心地のよい大切な場所です。

スタッフ一覧 (2014 年 4 月 1 日現在)

Table with 2 columns: 職名, 名前. Lists staff members including 藤田美保 (校長), 守安あゆみ, 中尾有里, etc.

NPO 法人箕面こどもの森学園の事業活動 1 月～3 月

文科省委託研究事業の報告

2013 年度、文部科学省からの委託研究事業を受託しました。それは、こどもの森学園の教育内容や教育方法が、いじめなどの問題行動に対して、予防や対処など、どのような効果があるのかを分析していくものでした。大阪女子短期大学の三好正彦さんの助言をいただきながら、教育内容や教育方法の見直しを行いました。

今回の研究で私たちが培ったものを、子育てや教育に携わる方にお伝えするため、「ハートウォーミングブック」という冊子を作成しました。ご家庭や学校などの教育の場で使っていただけるものですので、ご希望の方は、学園までご連絡いただければと思います。(藤田)



子育ても教育もいろいろあっていい

1 月 13 日(月・祝)に『これからの子育て・教育を考えるフォーラム』がありました。子育てをされている方々を中心に 200 名近い人が集まり、多様な教育を知ってもらい、考えたり対話してもらう機会になりました。学園からもブースを出展したり、卒業生や保護者の方にも参加していただきました。

『子育てハッピーアドバイス』シリーズの著者、明橋大二さんの講演から始まり、その後、分科会に分かれました。明橋さんの講演では、土台となる自己肯定感の大切さをわかりやすく面白く伝えていただきました。

その後のパネルトーク・座談会では、学園の紹介をし、卒業生・保護者の方のお話を多くの人に聞いてもらいました。もう一つのグループディスカッションの分科会では、子育てや教育に関する問題意識などを参加者同士で共有して深めたり、活発な対話ができました。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。来年のイベントもお楽しみに。(佐野)

ロハス in こどもの森・春フェスタ

毎春恒例となりました、ロハス春フェスタが 3 月 15 日(土)に無事開催されました。

少し風が強く、肌寒く感じられましたが、たくさんの方にご来場いただき、楽しんでいただけたことと思います。

自分自身を見つめてハンカチに夢を綴るという「夢ハンカチプロジェクト」がスポットイベントで参加され、可愛い子供たちが思い思いの夢をハンカチに表現していました。今の子供たちは夢に対する道筋が明確で感心するばかりでした。おじさんには少し厳しいイベントでしたが「宇宙の平和と共生」を、地球を代表してお願いしておきました。

海外からの留学生の方もカフェブースで温かい飲み物と柔らかな笑顔でおもてなし。

ロハスも新しい階段を登り始めた気がしたことと、コミュニティの拡がりとは、たとえ小さくとも足跡を付けなければ始まりはなく、道が続くこともないのだと気づかされた一日でした。(桑折)



タイの留学生のみなさん



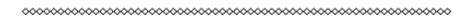
紙芝居を楽しむ子どもたち

「レディーフォー」の報告
ー ご支援ありがとうございました! ー

昨年 11 月より「READYFOR?」にて寄付プロジェクトに取り組み、70 人の方から合計 66 万円のご支援を頂きました。ご寄付は全額、書籍「こんな学校あったらいいな」の出版に使わせて頂きます。

あたたかいご支援、ご声援本当にありがとうございました! たくさんの方のお力に支えられ、ますます活動に尽力して参ります。今後とも、応援よろしくお願ひ致します。(中尾)

\* READYFOR? とは、アイデアを実現したい実行者が、インターネット上で、共感した支援者から支援金と想いを集め、みんなで夢を実現するクラウドファンディングのことで



イエローレシート・キャンペーン

昨年度一年間、レシートキャンペーン活動へのご協力をありがとうございました。お陰様で 4 月 13 日の贈呈式では、イオンから、前年度を約 1 万円上回る 67,300 円のギフトカードを受け取ることができました。この金額は、一年間にわたって毎月 11 日にイオン箕面店の店頭で集めた領収書の合計金額の 1% に相当します。学園の教材購入の貴重な財源の一部として活用させていただきます。

本年度も毎月 11 日のキャンペーン当日には、運営委員の有志が、イオン箕面店の店頭に立ちます。お買物の際は、是非レシートのご協力をお願いします。(松崎)

NPO 法人箕面こどもの森学園の活動にご支援を!

箕面こどもの森学園のさらなる発展のために、ご支援いただける方は、次のいずれかの方法でご協力願ひます。

- ◆正会員になる (年会費 3,000 円)
◆賛助会員になる (年会費 3,000 円)
◆資金・資材を寄付する
◆情報・労力を提供する

振込先: 加入者 NPO 法人箕面こどもの森学園
<郵便払込> 00980-7-232403
<郵便口座振込> 14020-68190721
<銀行振込>
ゆうちょ銀行四〇八支店(普) 6819072
池田泉州銀行小野原支店(普) 72258

※会員になられる方には入会申込書と払込用紙をお送りしますので、下記にご連絡ください。
TEL&FAX 072-735-7676
URL kodomomori@nifty.com